

新島学園短期大学

●ぐんま県民カレッジ連携講座●

公開講座2025

受講無料

日時

2025年 **11月30日(日)**
14:00～16:10(受付開始 13:30～)

講座Ⅰ 14:00～15:00(定員40人) B12教室(予定)

蔦屋重三郎が生きた 江戸の出版・識字事情

「べらぼう～蔦重栄華乃夢断～」で描かれる江戸中期は、町人文化が開花した時代です。出版業が進展し、多くの書物が生み出されました。その理由のひとつに、人々の高い識字率があります。本講座では、この時期に読書熱が高まった事情について、教育史の立場から解説します。

講師：高山 有紀 教授

本学学長／キャリアデザイン学科
キャリアデザイン専攻教員

専門は日本教育史。日本女子大学文学部史学科卒業後、同大学院文学研究科教育学専攻博士課程後期を修了。博士(文学)。1995年新島学園女子短期大学の時代に専任講師として入職し、在職30年目。今春より学長を務める。



会場 新島学園短期大学新木造校舎

2025年度新島学園短期大学公開講座を開催いたします。今回は2つの講座をご用意いたしました。1人でも多くのみなさまの受講をお待ちしております。

講座Ⅱ 15:10～16:10(定員40人) B12教室(予定)

郷土料理が花咲く江戸時代

長く平和な時代が続いた江戸時代は、さまざまな文化が発展しました。

食文化も同様にこの時代で定着したものが現代まで続いています。今回は江戸時代でカタチ作られた郷土料理について実例を交えながらお話したいと思います。

講師：溝口 康 特任教授

本学キャリアデザイン学科
フードビジネス専攻教員

大手小売業で33年間勤務のうち、22年のバイヤー業務を経験。現在は、新島学園短期大学で教鞭をとる傍ら、農食連携コンサルタントとして地域の特性を活かした食品を広めることで地域に誇りと経済をもたらすことをテーマに、地域食品の価値を伝えるコーディネーターとして活躍している。



問い合わせ先・申し込み方法

新島学園短期大学 地域連携センター

〒370-0068 高崎市昭和町 53

電話：027-326-1155 FAX：027-324-1444

メール：chiiki-renkei@mail.neesima.ac.jp

*受講の申し込みは、Googleフォーム(右のQRコード)・メール・FAX・電話のいずれかでお名前、ご住所、ご連絡先、講座名をお知らせください。(当日参加も可能です)

*裏面の申込用紙もご利用ください。

*申し込みと同時に受付となります。当日、直接会場にお越しください。(駐車場あり)

申し込みフォーム
はコチラ▼



駐車場案内

